



コタンコロカムイと共に見る

21世紀・アイヌ文化伝承の森

イメージボード

このイメージボードは、北海道森林管理局長、平取町長及び平取アイヌ協会長による三者協定である「21世紀・アイヌ文化伝承の森再生計画－コタンコロカムイの森づくり推進のための協定書－」に基づいて展開されている多種多様な取組や目標とする将来イメージを、その舞台である沙流川流域を特徴づける自然環境や文化景観とともに描き、関係者や地域の皆さんと共有するために制作しました。

今後、情報発信や普及活動などの様々な場面で活用してまいります。

コタンコロカムイ (シマフクロウ)



イメージボード解説

このイメージボードでは、森に敬意を払い、森から受け取る多様な恵みを巧みに活かしてきたアイヌの生活文化を、地域の皆さんで传承していく姿を描いています。

川にはサケやサクラマスが遡上し、年輪を重ねた豊かな森は生き物であふれ、人々は、四季折々の山河の恵み、踊りや遊び、そして祈りを将来に伝えていく。

そんな風景を、集落の守り神「コタンコロカムイ」が見守っています。



制作に際しては、取材やロケハンなどを通じて、関係者や地域の皆さんから多大な御協力をいただきました。このイメージボードを通して、21世紀・アイヌ文化伝承の森の「将来像」を多くの方達と共有し、その実現に向けた「協働」と「連携」による取組をすすめてまいります。



作画担当 平田美紗子

林野庁北海道森林管理局の職員として、森林・林業・木材産業の魅力を伝える様々な漫画やイラストを作成しています
他の作品はこちらから→

